

世界遺産センター藤里館は、白神山地の秋田側のビジターセンターであると同時に、ユネスコ世界自然遺産白神山地に関する情報収集や活動の拠点でもある。

1993 年、白神山地の原生地域 16,971 ヘクタールが、東アジア最大のブナの原生林としてユネスコ世界自然遺産に指定された。そのうち 4,300 ヘクタール以上が秋田県にあり、それ以外の部分は北に青森県まで伸びている。

1998 年に開館した藤里館では、白神山地の多様な生態系を構成する地形、動物、植物を日本語と英語で展示している。センターのスタッフの中には、展示物やエリアの説明や解説を英語で行うことができる。ハイキングコース、地域の名所、体験型アクティビティ、特別イベントに関する地図やパンフレットもある。英語を話すガイドがおり、ハイキングツアーを引率したり、体験型アクティビティへの参加を手配したり、山への移動についてアドバイスする。

入場料は無料で、開館時間は、4 月から 12 月までは午前 9 時から午後 5 時、休館日は火曜日（火曜日が祝日の場合は水曜日）である。1 月から 3 月までの開館時間は午前 10 時から午後 4 時で、休館日は月曜日と火曜日（火曜日が祝日の場合は水曜日も休館）である。

アクセス：世界遺産センターは、県道 317 号線上の、ニッ井駅から車で 20 分のところにある。